

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	⑤交通安全対策の強化
			施策の小項目名	○交通安全教育や交通安全活動の推進、飲酒運転根絶に向けた社会づくり
主な取組	交通安全対策・飲酒運転根絶対策事業（交通安全教育）		対応する成果指標	交通事故重傷者数及び死者数
施策の方向	・関係機関やボランティア等と連携した交通安全教育や交通安全活動を推進するとともに、飲酒運転根絶を図るため、「沖縄県飲酒運転根絶条例」に基づき、各季の交通安全運動における広報啓発や飲酒運転防止に向けて、県民一体となった各種対策に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R7	R8	R9
道路における交通の安全と円滑を確保するため「沖縄県飲酒運転根絶条例」に基づく飲酒運転根絶に向け、自治体、事業所、飲食店等との連携のほか、参加・体験型の交通安全教育及び広報啓発活動等の各種飲酒運転根絶対策を推進する。	県	交通安全対策・飲酒運転根絶対策の推進		
		交通安全教育の開催（累計）		
		4,000回	4,000回（8,000回）	4,000回（12,000回）
担当部課【連絡先】	県警本部交通部交通企画課		【 098-862-0110 】	関連URL
		—		

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名		飲酒運転根絶対策事業		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	
		1,528	1,528	
県単等	直接実施			

令和7年度活動内容

幅広い年齢層に対し交通安全教育を積極的に実施したほか、デジタルサイネージ等の活用による広報啓発及び情報発信を強力に推進した。

(単位：千円)

予算事業名		飲酒運転根絶対策事業	
R8年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
		968	
県単等	直接実施		

令和8年度活動計画

参加・体験型の交通安全教育を積極的に推進し、各種媒体を活用した幅広い情報発信等を行い、県民の交通事故防止、飲酒運転根絶意識の高揚を図る。

活動指標名	交通安全教育の開催（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
実績値	—	—	4,587回	4,000回	100.0%	順調	交通安全教育を積極的に推進するとともに、デジタルサイネージ等を通じて幅広い層に広報啓発活動を行い、県民の交通事故防止及び飲酒運転根絶意識の高揚を図った。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

デジタルサイネージ等を活用し、あらゆる広報啓発・情報発信を実施した結果、令和7年度の目標値4,000回に対し、4,587回と目標値を上回った。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和7年度の取組改善案	反映状況
情報発信については、県警察公式SNS、各市町村が所有する電光掲示板への広報啓発動画の映写等、創意工夫を凝らした効果的な情報発信や広報啓発について実施する。	デジタルサイネージ等を通じて広報啓発活動を強力に推進し、県民の交通事故抑止に対する意識の高揚及び飲酒運転を「しない、させない、許さない」社会づくりを強力に推進した。

3 取組の検証（Check）

類型	内容
⑦ その他内部要因（改善余地の検証等）	当県の飲酒が絡んだ交通事故の構成率が全国ワーストであるなど、依然厳しい状況であることから、既存の方法での広報啓発のみならず、広報啓発の在り方について不断の検討が必要である。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	情報発信については、県警察公式SNS、各市町村が所有する電光掲示板への広報啓発動画の映写等、効果的な情報発信に努める。また、運転者のみならず、運転者の周辺者に対する対策を推進していく。